



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年2月8日

上場会社名 株式会社北洋銀行 上場取引所 東 札
 コード番号 8524 URL <https://www.hokuyobank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 安田 光春
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営企画部長 (氏名) 野際 斉 (TEL) 011-261-1311
 四半期報告書提出予定日 2021年2月9日 配当支払開始予定日 ー
 特定取引勘定設置の有無 無
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	102,867	1.1	13,850	25.0	8,924	25.4
2020年3月期第3四半期	101,732	△2.6	11,074	△23.2	7,115	△32.0

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 33,723百万円 (56.0%) 2020年3月期第3四半期 21,606百万円 (ー%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	22.96	22.94
2020年3月期第3四半期	18.23	18.22

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	11,544,071	439,118	3.7
2020年3月期	9,988,041	409,476	4.0

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 434,474百万円 2020年3月期 405,720百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
2021年3月期	—	5.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	130,100	△5.7	13,000	2.1	8,300	9.7	21.36

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年3月期3Q	399,060,179株	2020年3月期	399,060,179株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	10,832,484株	2020年3月期	9,874,462株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年3月期3Q	388,654,526株	2020年3月期3Q	390,212,827株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 四半期決算補足説明資料は、四半期決算短信に添付しております。
- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(追加情報)	6

※2021年3月期第3四半期決算説明資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金の減少により資金運用収益が減少したものの、株式等売却益の増加によるその他経常収益の増加を主因に前第3四半期連結累計期間比11億円増加し、1,028億円となりました。一方、経常費用は、営業経費の減少や、株式の減損の減少を主因に前第3四半期連結累計期間比16億円減少し、890億円となりました。

これらの結果、経常利益は前第3四半期連結累計期間比27億円増加し、138億円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前第3四半期連結累計期間比18億円増加し、89億円となりました。

なお、セグメントの業績につきましては、銀行業の経常収益は前第3四半期連結累計期間比4億円減少し795億円、経常利益は同18億円増加し128億円となりました。また、リース業の経常収益は前第3四半期連結累計期間比10億円増加し221億円、経常利益は同2億円増加し6億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、貸出金は7兆2,497億円と前連結会計年度比5,905億円増加いたしました。預金及び譲渡性預金は9兆7,832億円と前連結会計年度比8,514億円増加いたしました。有価証券は1兆4,403億円と前連結会計年度比1,429億円増加いたしました。

これらの結果、総資産は11兆5,440億円と前連結会計年度比1兆5,560億円増加し、負債は11兆1,049億円と同1兆5,263億円増加、純資産は4,391億円と同296億円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益は、2020年5月12日に公表いたしました通期の業績予想を上回っておりますが、今後の新型コロナウイルス感染症の影響による信用コストの増加など、依然として不透明な要因があることから、通期の業績予想値は据え置きといたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,652,447	2,457,285
コールローン及び買入手形	1,101	20,589
買入金銭債権	13,775	14,496
商品有価証券	4,275	3,968
有価証券	1,297,414	1,440,338
貸出金	6,659,161	7,249,739
外国為替	7,682	8,428
リース債権及びリース投資資産	53,128	53,225
その他資産	193,230	190,130
有形固定資産	80,924	78,557
無形固定資産	6,490	5,535
繰延税金資産	723	572
支払承諾見返	50,290	57,830
貸倒引当金	△32,604	△36,626
資産の部合計	9,988,041	11,544,071
負債の部		
預金	8,855,838	9,459,223
譲渡性預金	75,996	324,061
売現先勘定	3,875	12,253
債券貸借取引受入担保金	1,136	124,907
借入金	484,200	1,029,536
外国為替	142	98
その他負債	81,105	61,485
賞与引当金	1,604	420
株式給付引当金	93	145
退職給付に係る負債	636	482
睡眠預金払戻損失引当金	2,330	1,997
ポイント引当金	450	672
特別法上の引当金	19	19
繰延税金負債	18,655	29,660
再評価に係る繰延税金負債	2,188	2,159
支払承諾	50,290	57,830
負債の部合計	9,578,564	11,104,953
純資産の部		
資本金	121,101	121,101
資本剰余金	74,741	74,741
利益剰余金	148,186	153,309
自己株式	△2,927	△3,153
株主資本合計	341,101	345,998
その他有価証券評価差額金	60,515	84,205
土地再評価差額金	4,395	4,343
退職給付に係る調整累計額	△291	△72
その他の包括利益累計額合計	64,619	88,475
新株予約権	84	84
非支配株主持分	3,672	4,559
純資産の部合計	409,476	439,118
負債及び純資産の部合計	9,988,041	11,544,071

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
経常収益	101,732	102,867
資金運用収益	51,150	50,428
(うち貸出金利息)	43,519	43,659
(うち有価証券利息配当金)	7,164	6,159
役務取引等収益	22,034	20,914
その他業務収益	24,859	24,478
その他経常収益	3,688	7,046
経常費用	90,657	89,017
資金調達費用	1,562	1,451
(うち預金利息)	275	187
役務取引等費用	9,018	9,249
その他業務費用	19,955	21,230
営業経費	53,488	51,534
その他経常費用	6,632	5,551
経常利益	11,074	13,850
特別利益	1,447	39
固定資産処分益	1,447	37
負ののれん発生益	—	2
特別損失	438	775
固定資産処分損	136	298
減損損失	301	475
段階取得に係る差損	—	1
税金等調整前四半期純利益	12,083	13,114
法人税、住民税及び事業税	4,851	3,622
法人税等調整額	△65	274
法人税等合計	4,785	3,896
四半期純利益	7,297	9,217
非支配株主に帰属する四半期純利益	181	293
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,115	8,924

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	7,297	9,217
その他の包括利益	14,309	24,505
その他有価証券評価差額金	14,214	24,286
退職給付に係る調整額	95	218
四半期包括利益	21,606	33,723
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	20,977	32,832
非支配株主に係る四半期包括利益	629	890

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響は、今後一定期間継続すると想定しております。これにより、貸出金等の信用リスクに一定の影響があると認識しておりますが、国や地方公共団体の経済対策や金融支援等により与信費用への影響は限定的との仮定をおいて貸倒引当金を算定しております。

ただし、上記における仮定は不確実性があり、新型コロナウイルス感染症の状況や経済環境に大幅な変化等が生じた場合には、当該貸倒引当金が増減する可能性があります。

なお、当第3四半期連結累計期間において、当該仮定について重要な変更はありません。

2021年3月期 第3四半期決算説明資料

1. 損益状況【単体】

- ・コア業務純益は、113億円と前年比5億円の増加となりました。コア業務粗利益が602億円と前年比16億円減少、経費（除く臨時処理分）が同21億円減少したことによるものです。
- ・経常利益は、貸倒償却引当費用が前年比42億円増加、有価証券関係損益が同63億円増加したことから前年比18億円の増加となりました。
- ・四半期純利益は、86億円と前年比10億円の増加となりました。

(単位：百万円)

	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	前年比	2020年度通期 (業績予想)
経常収益	80,024	79,529	△495	98,700
コア業務粗利益（注1）	61,858	60,228	△1,630	79,300
資金利益	50,171	49,701	△470	
役務取引等利益	9,850	9,073	△777	
その他	1,836	1,454	△382	
経費（除く臨時処理分）	51,042	48,887	△2,155	67,100
コア業務純益（注2）	10,815	11,341	526	12,100
除く投資信託解約損益	10,795	11,341	546	
貸倒償却引当費用	551	4,783	4,232	3,000
有価証券関係損益	△904	5,443	6,347	
国債等債券関係損益	1,679	△96	△1,775	
株式等関係損益	△2,583	5,539	8,122	
その他の経常損益	1,628	863	△765	
経常利益	10,987	12,865	1,878	12,600
特別損益	1,009	△734	△1,743	
税引前四半期純利益	11,997	12,130	133	
法人税等	4,366	3,473	△893	
四半期（当期）純利益	7,631	8,657	1,026	8,500
実質業務純益	12,495	11,245	△1,250	
業務純益	12,777	9,504	△3,273	

(注) 1. コア業務粗利益＝資金利益＋役務取引等利益＋（その他業務利益－国債等債券関係損益）

2. コア業務純益＝コア業務粗利益－経費（臨時処理分を除く）

2. 主要勘定等残高（平均残高・期末残高）【単体】

- ・資金量平残は、9兆5,922億円と前年比8,121億円の増加となりました。うち法人預金は前年比3,117億円、個人預金は同3,480億円、地方公共団体・金融預金は同1,523億円それぞれ増加となりました。
- ・資金量末残は、9兆8,014億円と前年比9,191億円の増加となりました。
- ・預り資産末残は、2,344億円と前年比144億円の減少となりました。
- ・個人年金保険等は、7,416億円と前年比244億円の増加となりました。

(1) 資金量・預り資産等
(平均残高)

(単位：億円)

	2019/12期	2020/12期	前年比	2020/9期	2020/9期比
資金量	87,801	95,922	8,121	94,810	1,112
法人預金	24,197	27,314	3,117	26,856	458
個人預金	57,391	60,871	3,480	60,387	483
地方公共団体・金融預金	6,213	7,736	1,523	7,565	171

(期末残高)

(単位：億円)

	2019/12末	2020/12末	前年比	2020/9末	2020/9末比
資金量	88,822	98,014	9,191	97,640	374
預り資産	2,488	2,344	△144	2,333	11
公共債保護預り	1,029	1,002	△26	993	8
投資信託	1,459	1,341	△117	1,339	2
合計	91,311	100,358	9,046	99,973	385
個人年金保険等	7,171	7,416	244	7,366	50

(注) 1. 資金量＝預金＋譲渡性預金

2. 個人年金保険等は、販売累計額を記載しております。

- ・貸出金平残は、事業者、個人および地方公共団体等で増加し、7兆489億円と前年比4,230億円の増加となりました。
- ・貸出金末残は、7兆3,114億円と前年比5,334億円の増加となりました。うち中小企業等貸出金は、前年比3,257億円、北海道内向け貸出金は同3,199億円それぞれ増加となりました。
- ・有価証券末残は、1兆4,395億円と前年比1,199億円の増加となりました。

(2) 貸出金

(平均残高)

(単位：億円)

	2019/12期	2020/12期	前年比	2020/9期	2020/9期比
貸出金	66,259	70,489	4,230	69,575	913
事業者	27,058	29,343	2,284	28,790	552
個人	18,438	19,091	652	18,998	92
地方公共団体等	20,762	22,054	1,292	21,786	268

(注) 地方公共団体等には国及び土地開発公社を含む

(期末残高)

(単位：億円)

	2019/12末	2020/12末	前年比	2020/9末	2020/9末比
中小企業等貸出金	37,527	40,785	3,257	39,899	885
貸出金	67,780	73,114	5,334	71,616	1,497
北海道内向け貸出金	54,284	57,483	3,199	56,537	946

(3) 有価証券

(期末残高)

(単位：億円)

	2019/12末	2020/12末	前年比	2020/9末	2020/9末比
有価証券	13,195	14,395	1,199	13,740	654

3. 自己資本比率（国内基準）

2020年12月末の自己資本比率（国内基準）については、現在算出中であり、計数が確定次第、別途開示する予定です。

4. 有価証券の評価損益

・有価証券評価損益は、1,168億円と2020年9月末対比4億円の減少となりました。

【単体】

(単位：億円)

	2020/9末			2020/12末			
	評価損益	評価益	評価損	評価損益	2020/9末比	評価益	評価損
その他有価証券	1,173	1,269	96	1,168	△4	1,271	102
株式	1,158	1,159	0	1,156	△1	1,163	7
債券	67	98	31	62	△4	92	29
その他	△52	12	64	△51	1	14	65
日経平均株価	23,185円			27,444円			
新発10年国債利回	0.015%			0.020%			

5. 金融再生法に基づく開示債権

・金融再生法開示債権は、715億円と前年比29億円の増加となりました。
 ・開示債権比率（部分直接償却後）は、0.73%と前年比0.05ポイント改善いたしました。

【単体】

(単位：億円)

	2019/12末	2020/12末	前年比	2020/9末	2020/9末比
	破産更生債権及びこれらに準ずる債権	254	287	32	240
危険債権	331	311	△19	351	△39
要管理債権	99	116	16	133	△17
合計	685	715	29	726	△10
部分直接償却後	545	550	5	590	△39
正常債権	69,093	74,372	5,279	72,890	1,482
総与信額	69,779	75,088	5,308	73,616	1,471
部分直接償却後	69,638	74,923	5,285	73,480	1,443

<総与信に占める開示債権の比率>

(単位：%)

	0.98	0.95	△0.03	0.98	△0.03
開示債権比率					
部分直接償却後	0.78	0.73	△0.05	0.80	△0.07

(注) 部分直接償却は未実施ですが、参考として部分直接償却を実施した場合の計数を記載しております。